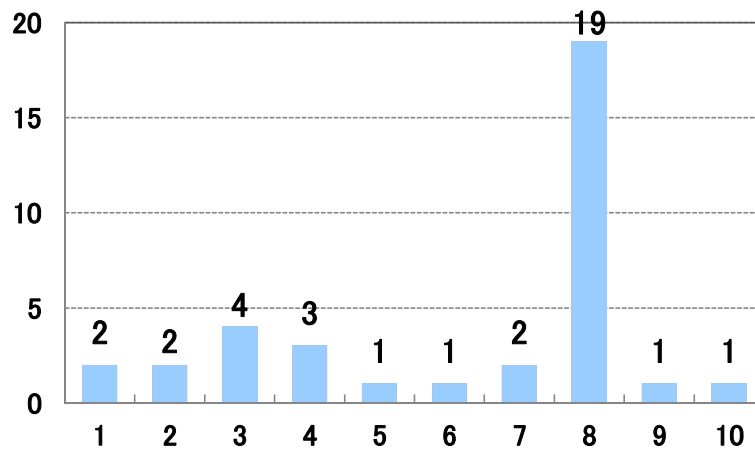


[1] 回答者数

MC1	23
MC2	2
DC1	3
DC2	5
DC3	0
DC4以上	1
PD	0
その他/教員など	0
計	34

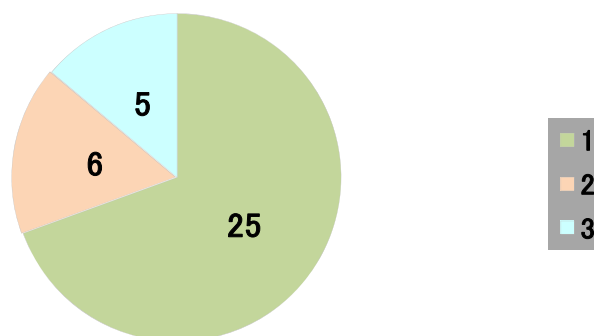
[2] あなたの所属を教えてください。

- 1.理学院/理学研究院 2.生命科学院/先端生命科学研究院 3.農学院/農学研究院 4.工学院/工学研究院
 5.環境科学院/地球環境科学研究院 6.情報科学研究科 7.総合化学院 8.水産科学院/水産科学研究院
 9.医学/歯学/獣医学/薬学/保健科学 10.その他



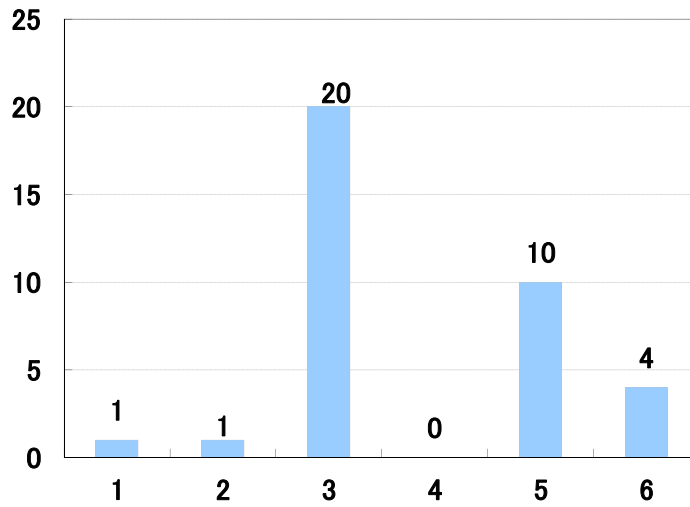
[3] 人材育成本部主催のセミナー等受講は初めてですか？

- 1.初めて 2.2回目 3.3回以上



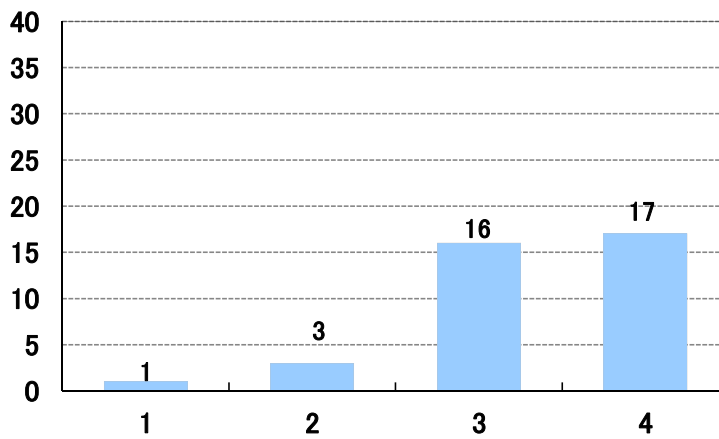
[4] どのような分野への就職を希望しますか？

- 1.大学教員 2.国立研究所/試験所 3.企業研究開発部門 4.中学・高校教員 5.その他
6.今は考えていない



[5] 講義を受講する前、知的財産、あるいは知的財産業界についてあなたはどの程度知っていましたか？

- 1.具体的によく理解している 2.ある程度理解している 3.あまりよく理解できない 4.まったく理解できない



[2] キャリアパス多様化支援セミナーで参考になった事や、印象に残った事などをご記入ください。

1	知財を扱う職の中でも、権利を取得する立場や付与する立場によって全く異なる環境となるといったことに気づかされました。それぞれの仕事にそれぞれの難しい事柄ややりがいもあり、個人の経験や判断力が非常に重要であるということも印象に残りました。
2	一人ひとりの持ち時間がもう少し多いといいと思いました。素晴らしい内容でした。知的財産関係の仕事に興味を持ちました。志の大切さを感じました。
3	社会人としての自分の領域の拡張方法。
4	知的財産権のバックグラウンドをよく理解できていなかったせいか、話を聞いていてもあまり興味をひかれなかった。
5	講師のキャリアについて教えて頂いて、自分の未来に参考になると思います。大変良かったです。
6	技術+〇〇がないと生き残れない。
7	講演者から色々なお話、中でも若手研究者に向けての一言を聞く事ができ、良かった。
8	パナソニックの内藤先生の話がおもしろかった。今日来てよかったです。
9	もともとなりたくてなった人と急になることがあった人がいらっしやり、多様なパターンを聞けたため、キャリアパスの参考になりました。
10	知財と事業をつなげる必要性、知財や法務が内部へのブレーキとなる。
11	知的財産業務に関わると、様々なフィールドで活躍できることがとても面白いと思いました。
12	知財について知ることができたので良かった。
13	複数の得意分野を組み合わせることで社会で活躍すべきだということ。
14	商標がどの様なものか、漠然とですが分かりました。音やにおいの商標権があると知って驚きました。特許権以外の重要性を知ることができました。知財部の社内でのブレーキ役という立場を知ることができました。
15	知的財産権の現在の課題やその知識で何かできるか、何が問題なのかを知ることが出来ました。
16	理系から文系職に就いた時にも、理系の知識を活かすことにより、周りとの違いを生み出すことが出来る。広い視野を持って、就職活動をしていきたいと思った。
17	自分の将来を考える上でどのように企業を選ぶのか。
18	先生方が若手研究者に期待する事、今どのような能力・考え方が重要なのかを聞く事ができて良かった。

19	会社というものはある程度の人数が集まり、組織だって仕事を行うイメージだったので、部署の立ち上げから一人で様々な仕事を行っている溝手さんのお話が特に印象的でした。
20	講演者自身の就職活動の体験談
21	それぞれ社会にでて、働いている方々がどのような意識を持って働いているのか。
22	知財について知れて良かったです。特許の認可を一人で行っているのは印象に残りました。
23	知的財産で大事なものは、自分たちの商品についてよく理解し、将来的な商品の展開を考えたいうで行うこと。
24	自分が得意で、嫌いでないことを伸ばすことができれば、飽きることなく続けられる。
25	今回は知財という一つの専門性についてのセミナーであったが、様々な分野で活躍されている方々のお話を聞いた。このように自らの専門性を活かして、柔軟に広い視野で自分のキャリアを考える必要が有ると思った。
26	「知的財産」は特許や登録商標など、申請して公的機関に認められたものを指すと思っていたが、もっと広い顧客情報や販売のノウハウなどの情報も含まれるとはじめて知り、印象的だった。
27	企業に入ってから考え方の参考になった。
28	知的財産を用いた成長戦略の進め方など、実践的な知的財産の活用法
29	知的財産権を経営者が知らない事実
30	国家公務員の仕事を知れたこと
31	知的財産権がどのようなものであるかがよく分からなかった。
32	入社していきなり想像と違う部門にとばされても、プロフェッショナルとして会社に役立てるのが凄と思った。
33	普段の研究においてはほとんど聞くことのない知財のお話は非常におもしろくやってみたいという興味がわいた。
34	キャリア選択において、専攻分野は絶対でないこと。知的財産権の存在によって公正な企業競争が起こり、イノベーター的な技術開発が促されること。
35	知的財産権の実態は何となく知っていたが、具体的にどのようなものなのか知らなかったもので、知れて良かった。実際に知財に携わっている人の話を聞いて良かった。

[3] 今後、キャリアパス多様化支援セミナーで講演してほしい講師の分野（企業／業種）を教えてください。

1	半導体商社（エレクトロニクス商社）
2	元々理系にむけてやっていますので、今度のような知的財産などのテーマをもっともちだせば面白く思います。
3	食品・薬品
4	プラントメーカー（ex 専業3社、日揮、TEC、千代田など）
5	企画・経営などの文系職
6	製薬メーカー
7	プラント・SEについて知りたい。
8	海外ビジネスに必要なスキルや経験や体験談を聞いてみたい。
9	化学・素材
10	お三方の分野は広く、大変参考になりました。今後もお三方にお願いして欲しいです。
11	メーカー/営業（理系出身）など理系から少し離れたところへ就いた理系
12	総合商社
13	水産物を扱っている会社
14	サービス業などでも知財について他の業種のような感じなのか気になったので講演して頂きたいです。
15	海洋土木系・環境アセスメント
16	食品会社
17	食品、化学
18	JRAと地方競馬全国協会

19	化粧品・薬品系
20	広告分野
21	食品メーカー（特にB to Cをメインとしている企業）
22	食品業界
23	食品系
24	食品
25	水産系の方のお話聞けたら幸いです。
26	食品業界や医薬品業界
27	ゼネコン、建設
28	食品・飲料

[4] キャリアパス多様化支援セミナーについての感想・要望などをご記入ください。

1	初めてセミナーに参加しましたが、様々な経験や立場を持っておられる講師の方々から話をいただけたので、とても参考になり、また満足しています。
2	同じ知的財産で働いている方でも異なるキャリアを持っていたのでいいセミナーだったと思います。
3	内藤先生が知的財産に絞って、知的財産の具体的な知識及び法の動きを紹介して下さったおかげで、知的財産の大体のイメージができるようになりました。
4	面白い話でした。
5	大学院の授業では学べないことで大変勉強になりました。
6	様々なバックグラウンドを持った人々が一つのテーマについてご講演されるという企画はとても面白いと思います。
7	パネルディスカッションをやるのであれば質問カードがあるのは良いが、提出は不要に感じた。質問内容が手元にない事が少し不便だった。

8	今回のセミナーでは知財部の仕事へのイメージを持つことができました。
9	休憩時間が少々短いように思えました。もう少しお時間いただけたらありがたかったです。
10	目新しい内容で非常におもしろかったです。講師の価値観も非常に感銘を受けました。
11	講演の間が短いので、もっと休憩を長くしてほしい。
12	今回のセミナーでは知的財産について様々なことを知ることができて良かった。加えて先生が所属している企業がどのような事をしているか、また先生方の我々に対するアドバイスを聞く事ができて良かった。
13	様々な経歴の方が講師として来て下さっていて、興味深くお話を聞けました。
14	様々な角度から知的財産権の考察が行われ、非常に興味深かった。
15	まず知的財産とは、という一般的な定義や説明を行ってからそれぞれの企業の話をして欲しかったです。
16	函館キャンパスでの開催を増やして欲しい。
17	普段は聞くことの出来ない企業内の知的財産部の話を聞いて興味深かった。
18	函館に来てほしい
19	問題点等を話して頂いたことが良かった。
20	もう少し音質を上げて欲しいです。
21	初めてのセミナーだったが、企業で色々なトピックについて働かれている方のお話はとても興味深かった。
22	専攻した分野でなくとも向いている職であれば人は活躍できるのだと感じた。逆に先行した分野で突き進むという考え方は固すぎる思想なのだと思った。
[5] S-cubicへのご意見・ご要望などをご記入ください。	
1	一回で三名の講師による講演は、ちょっと時間が長いと思います。回数を増やして、一回2名の講演をして頂いてよいのではないかと思います。

2 函館にも招致して講演を開いてほしいです。